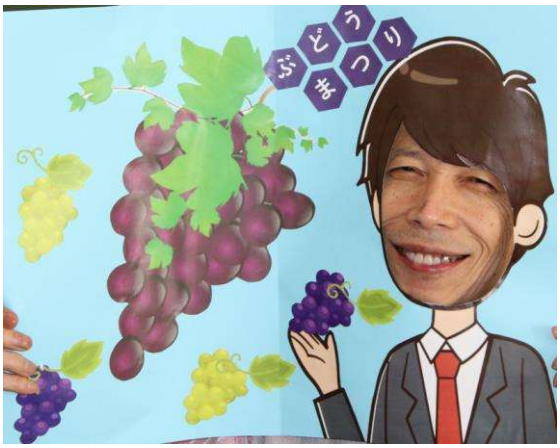
れんげ

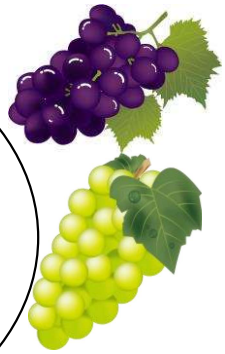
第１２２号
令和３年１０月２０日発行
●発行
社会福祉法人
大北社会福祉事業協会
救護施設れんげ荘
http://www.dhk.janis.or.jp/~rengesou/
E-mail:rengesou@dhk.janis.or.jp
●編集
れんげ編集委員会



今年も秋の恒例行事

ぶどう祭り

開催しました。
皮ごと食べられるぶどうや
新しい品種に舌鼓を打ち
秋を満喫しました。



れんげ荘理念

共に生きる場として
その人らしい潤いのある
あたりまえの生活に
寄り添います

行動指針

1、私たちは笑顔で接します
2、最後まで話を聴きます
3、想いに寄り添います

基本方針

1、私たちは専門知識と技術に基づいた支援を通じ利用者の自立支援をこころがけます
2、その人らしく生きられる選択肢を提供します
3、自己決定できる環境づくりに努めます
4、社会・地域とのつながりを大切にします

開所記念祭

寿司と折で乾杯♫♪

日頃の活動発表です。生け花、茶道、書道、手工芸などの展示をして鑑賞します。

結構なお点前で

9月になり生活に潤いを、と考え開催された秋の花火大会。
短い時間でしたが、ささやかな時間を過ごすことができました。

コロナで外出が制限されている中、代替行事を考え編み出したのが
【スイーツバイキング】食べ放題！おかわり8回の強者も！？

暑い夏に飲むビール最高！焼き鳥や冷やっこがおつまみの『居酒屋れんげ』ようこそ！

おやつ作りをしてみました。いつもと違う雰囲気でみんなペロリでした（＾＾）ｖ

ポエム

笹尾 伸一

じゃ悪な心にもあの人はいた
みんなはわるい人だっと言った
私にはいつもいい人だった
心の曲がるのも人の心
こっちを見てこれどう
しんそば焼きいも
柿のフルーツマロンケーキ
まつたけごぜん
どれが好き
はいおいしいもの全ぶすき
ずいぶんよくばりなかたですね
秋の美味しいもの一人じめですね

詩

たなばたさま

茅野 翠川（すいせん）

今日は楽しい野口の
児童との交流会
たなばた飾りの日だ
三本の竹に願いの
短冊を書く
「なに書いているの」と
園児ぐらいの小さな
僕が聞いたので
「幸せになれます様にと
書いただよ」と言った
「う、う、うん」と言って
子供達の所へ
走っていった
たなばたさま 私の
願いを聞いてね

俳句

茅野 翠川（すいせん）

豆こぎやカラスが柿を咥えてく
朝陽さし北アルプスも初冠雪
缶つぶし雨の中を歩く人

皆様からのご厚志

大町市…原田年昭　様

ありがとうございました。

編集後記

利用者、職員ともに新型コロナ予防接種を二回ともほぼ終えました。一安心と思いきやブレークスルー感染のニュースが…まだまだ以前の日常は戻りませんが感染対策を忘れずに、今日やれることを一生懸命に取り組み大切に毎日を過ごそうと思います。